

昔からずっと、これからも。トクして学ぶ、エコマガジン。

ちょこっとえーごと

えこっとOSAKA

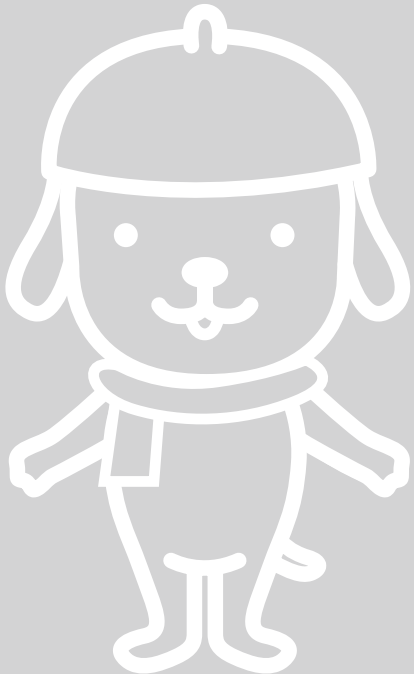
大阪府地球温暖化防止活動推進センター
情報誌

2010
冬
vol.28

特集 なにわのSTOP!! 温暖化大作戦 大発表会 レポート



大阪府のエコアクションキャラクター
「モットちゃん(イヌ)」 「キットちゃん(サル)」です。
イベントなどで、環境にやさしい行動(エコアクション)を伝えています。



◆大阪府地球温暖化防止活動推進センターからのお知らせ

「うちエコ診断を受ける家庭を募集しています!」**無料**

●うちエコ診断とは?●

Ⅰ「各家庭のCO₂排出量」を算定します。

各家庭の「どこから」「どれだけ二酸化炭素(CO₂)」がでているかを専用のソフトで診断を行い、平均的な家庭との比較等を通じ、「各家庭のCO₂排出量」を算定し、各家庭の排出実態に気付いていただきます。



Ⅱ「省エネってどうすればいいの?」という受診家庭の疑問にお答えします。

事前の問診票をもとに専用ソフトで解析を行い、各家庭の状況に応じた有効なCO₂排出削減対策を「オーダーメイド」で提案し、省エネ対策を実施した場合の「光熱費の削減額」や「費用対効果」を提示します。



Ⅲうちエコ診断は、環境・エネルギーの専門家である“うちエコ診断員”が行います。

うちエコ診断は、大阪府地球温暖化防止活動推進センターの認定を受けた“うちエコ診断員”が行います。うちエコ診断員は、温暖化防止活動推進員、太陽光発電の専門家等の環境・エネルギーの専門家の中で、うちエコ診断のノウハウについて講習を受け、試験に合格した人材です。



応募についての詳細は、裏表紙の「うちエコ診断希望者募集要項」をご覧ください。➡

えこっとOSAKA 2010 冬号 vol.28

編集・発行／大阪府地球温暖化防止活動推進センター
〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 財団法人大阪府みどり公社
TEL 06-6399-7171 FAX 06-6399-8660 http://osaka-midori.jp/

編集協力・印刷／株式会社ウィルハーツ
〒539-0004 大阪市淀川区西宮原2-17 新大阪センタービル202号街
TEL 06-6399-0100 FAX 06-6399-0100

FAX

アンケートにぜひお答えください。抽選で下記商品をプレゼントします!

Q1 どこで「えこっとOSAKA」を手に取りましたか?

Q2 今後取り上げて欲しい内容を教えてください

Q3 本誌を読んで環境に対する考え方に変わった事がありますか?

住 所

氏 名 男 ・ 女 年 齢 才 TEL

ご応募はファックス、またはメールで
締切り●平成23年1月28日(金)まで

FAX.06-6399-9550 または **E-mail:ecotto@w-hearts.jp**

○当選者発表は商品の発送をもってかえさせていただきます
○お答えいただいた内容や個人情報は、「えこっとOSAKA」の誌面制作の目的以外に一切使用いたしません

Present!

3名様



「絵本～生物多様性のはなし」
Sustainable booklet
プレゼント!

提供：積水ハウス株式会社

私たちの暮らしが、身近なところで多様な生き物の暮らしと繋がっていることがよくわかる絵本「ぐるるるる」を、アンケートにお答えいただいた方から抽選で3名にプレゼントします。
画家・絵本作家のたなかしん氏の温かいタッチの絵が魅力的です。
折り返しページには用語解説を掲載。子どもに読み聞かせる大人にとっても、ためになる絵本です。

家庭から出ているCO₂を専用ソフトで診断します!! **無料**

うちエコ診断希望者募集要項

募集内容の案内

応募資格 ファミリー世帯(単身世帯以外)で、省エネに取り組む意欲をお持ちの方

募集定員 200世帯(訪問診断)

診 断 料 無 料

診断申込期間 2010年10月1日～2011年2月末日
※募集定員に到達次第締め切ります。

申込方法 「申込書・事前問診票」に必要事項を記載し、FAX又はE-mailで申し込みください。

ご応募の際にお願いすること

「申込書・事前問診票」(光熱費、ライフスタイル等)のご提出(10分程度で記入できるものです)

診断時、うちエコ診断員による立ち会い
(時間目安:30分～40分程度)

○一度の診断で、診断から結果の説明、省エネ提案のすべてを行います。

○診断日時はモニター様のご都合に合わせて休日を含め調整いたします。なるべくご家族全員でお立ち会いください。また集会所等、ご自宅以外でもうちエコ診断は可能です!!

うちエコ診断実施後の各アンケートへの記載のご協力 ▶お申込者様には、後日、担当から日程調整のお電話をさせていただきます。

申込書・事前問診票の入手・送信先

申込書・事前問診票は、大阪府みどり公社 大阪府地球温暖化防止活動推進センターのホームページからダウンロードできます。

入手先 <http://osaka-midori.jp/ondanka-c/uchieco/index.html> **うちエコ診断 大阪** **検索**
送信先 FAX 06-6266-8665 E-mail center@osaka-midori.jp

※お申込に関するお問合せは、財団法人大阪府みどり公社内 大阪府地球温暖化防止活動推進センター 担当：奥出まで

『えこっとOSAKA』を
購読しませんか?

継続して購読されたい方は、1期(4号:年4回発行)送付分の切手、120円分4枚をご用意いただき、郵便番号、住所、氏名、電話番号、何号分から送付をご希望かを記入のうえ、大阪府地球温暖化防止活動推進センターまで郵送にてお送りください。
●あて先 〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 財団法人大阪府みどり公社 大阪府地球温暖化防止活動推進センター
お近くの市町村(環境担当部署)、消費者生活センター、府立図書館、府民情報プラザなどでも配布しております。

えこっとOSAKA

「えこっと」は地球環境を守るために、私たちの暮らしをちょこっと(少し)だけ、えーごと(良いこと:やさしい)、エコロジカルにしようと、大阪言葉を交えた意味を込めています。

100

古紙・PET・PVA配合率100%再生紙を使用

PRINTED WITH
SOY INK
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

その他の応募団体紹介

大阪代表に推薦された大阪府立佐野工科高等学校自動車部のほか、プレゼンテーションされた8団体を紹介します。

優 秀 賞

団体名 ひらかた環境ネットワーク会議

取組み ストップザ温暖化 ひらかたエコチェックDAY

『温暖化対策行動を自ら行う人を増やすこと』『温暖化対策における市民・事業者・行政』のネットワークをつくることを目的にして実施しました。自治会、企業、学校、施設等の協力いただき、エコチェックシートを配布し、『エコ活動』への参加を促しました。参加人数は4952人、CO₂削減量では5.1tの成果が生まれました。



地域祭でのPR活動

奨 励 賞

団体名 NPO法人 もく(木)の会

取組み 木育による森林の二酸化炭素吸収機能啓発事業

森林保全や地球温暖化防止、また子どもの環境教育などの環境問題に寄与する事を目的として、ミニチュアハウス組立体験ワークショップや、植林体験、間伐体験等、国産材・自然素材を使った空間づくりの普及・推進に関する事業を行っています。



ミニチュアハウスの組立て

奨 励 賞

団体名 まちかどエコエコ地球館

取組み 温暖化防止・省エネ・布ナプキン布おむつの普及

交野市星田にある、「STOP!温暖化」情報基地です。3期間、地球温暖化防止活動推進員をしてきましたが、今まで培った温暖化防止・省エネの情報、おばあちゃんの知恵などを地域の人に伝える発信基地として、廃材を使って一坪の小屋を建て「えんがわ」と名づけました。こういったスペースが全国にたくさんできればいいと思います。



廃材を使って作られた「えんがわ」

奨 励 賞

団体名 自然エネルギーを推進する会

取組み 7kw発電で年間16トンのCO₂削減

大阪府地球温暖化防止活動推進員で自然エネルギーの活用を推進する有志の集まりです。「自然エネルギー実地研修施設」を作り、子供たちにCO₂削減意識の向上を図る3年計画です。研修施設に設置する教材の調査・研究・製作・実験を行い、他のグループとも連携をとって、各種エコイベントや出前講座に積極的に参加しています。



大発表会プレゼンテーション

優 秀 賞

団体名 特定非営利活動法人 インクルージョンプログラムラボラトリ

取組み ～地産地消から地産地賞へ～ 万博廃てんぷら油エコ資源化8Rプロジェクト

ノーマライゼーション型環境保全活動を実践。取組趣旨は「多様な主体が展開する水質保全を基調とした廃てんぷら油の地産地消による温室効果ガスの削減活動を通じ、障がいのある人々等の社会参画を促進できる地域づくりをすること」。産官学民33団体の連携による活動参画者のべ17,415人でCO₂約146tを削減！



廃てんぷら油をバイオディーゼル燃料に再生し、イベントでの発電等に活用

奨 励 賞

団体名 NPO法人 東大阪環境カウンセラー協会

取組み 15度の地球に戻るための努力と啓発 グリーンカーテンと菜の花プロジェクト

東大阪市内の小中学校・幼稚園100箇所までゴーヤのタネを配布し、ゴーヤのカーテンづくりを進めました。菜の花の種まきを恩地川で実施し、毎年10月の第4金曜日に河川敷の清掃と生物調査を実施しています。また現在、休耕田を菜の花でいっぱいにしようというプロジェクトもすすめています。



廃油のキャンドル作り教室

奨 励 賞

団体名 大阪府立茨木工科高等学校

取組み 茨木市イルミネーション事業

『にぎわいを創り出し市民に憩いと安らぎを与え、街全体の活性化を図る』ことを目的にした茨木市のイルミネーション事業に、設置作業、結線作業等の協力をする事で参画をしました。樹木施工本数を2倍に増やしながら樹木の基本的施工ゾーン(2.5～5.5m)を限定し、高所作業車を使用せず、造園用アルミ脚立での作業を行うことにより、従来の施工方法と比較して、施工作業時に排出するCO₂量を1/6に軽減させました。



大発表会プレゼンテーション

奨 励 賞

団体名 太田孝子(大阪府立生野高等学校)

取組み 家庭科から家庭へエコな生活(エコクッキング)

家庭科の授業で、野菜屑などの生ゴミは肥料にしたり、洗剤の使用量を見直して汚水を極力出さないエコクッキングを行っています。生徒たちがこの授業で知ったことを活かし、地球に優しい生き方を実践して欲しいと願っています。

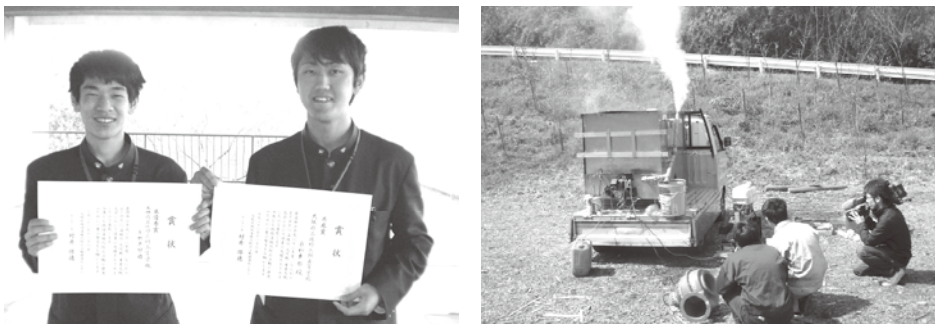


芋掘りの様子

最優秀賞

団体名 大阪府立佐野工科高等学校自動車部

取組み 技術の力で竹林被害を食い止めよう!



川野秀斗さん(左)、坂本大地さん(右)がプレゼンテーションに挑み、見事最優秀賞に選ばれました。さらに、本大会の参加大会の投票によって選ばれる「共感賞」も同時受賞されました。

竹林による木の侵食被害等、豊かな森の崩壊によるCO₂吸収量の減少を改善するため、竹を伐採して炭にすることで炭素を固定化し、CO₂の吸収量を増加させるとともに排出量を抑制するプロジェクト。竹炭をつくる一般的な作業方法には、炭焼き機の使用場所まで伐採した竹を移動させる労力が必要になることや、炭窯で炭を焼く作業には通常2日程度必要になり手間がかかる割には収量が少ないこと、そして熟練の技が必要になること等の問題点があります。それらの問題点を解決する為に、技術力を結集して『移動式高速炭化炉』を開発しました。

取組み紹介

選考理由

大阪府佐野工科高等学校自動車部さんの取組みは、次に上げる点において高く評価され、最優秀賞に選出されました。

- 機器の開発という点で独自性が認められる。
- 地元の里山運動に始まる地域性、工科高等学校としての技術力の活用、機械貸出を通じて地域貢献の広がりなどが独自性のある活動をしている。

大阪府佐野工科高等学校自動車部さんには2月5日・6日に東京で行われる「低炭素杯ー低炭素地域づくり全国フォーラム」に出場していただきます。



地球温暖化防止に関して、さまざまな取組みを実践している団体を紹介する「なにわのSTOP!!温暖化大作戦」の発表会が、11月6日(土)に晴天の万博記念公園・上の広場で開催され、来年2月に東京で行われる「低炭素地域づくり全国フォーラム」に出場する団体が決定しました!

なにわのSTOP!!温暖化大作戦 大発表会リポート

「ストップ温暖化『一村一品』大作戦 全国大会2010」大阪代表チーム
積水ハウス株式会社 インタビュー

暮らしの中にある生物多様性

く、生き物にとっても利用価値の高いものが多いんです。例えば、外来樹種のヒマラヤスギを利用する生き物は数十種類程度ですが、在来樹種のクヌギは300〜600種類の生き物が利用すると言われています。つまり、在来樹種を植えると、その樹を利用するさまざまな生き物が集まってくるようになるんですね。私たちは、この「5本の樹」計画を通して、お客様の庭やまちの中に小さな「里山」をつくり、それをどんどん広げることによって緑豊かで経年美化する



「5本の樹」から始まる庭づくり



住民参加型の生き物観察会の様子

まちづくりと地域の生物多様性の保全に貢献してきました。——最近では、自社が分譲した団地で「いきもの調査」も開始したとか？
そうですね。「5本の樹」計画の効果検証のため、私たちが分譲したまちにおいて、経年変化や周辺との比較で生き物の数が増えているかどうかを調査しています。さらに、まちの住民の方々と一緒に調査を行うことによって、身近に溢れる自然とのつながりを体感して

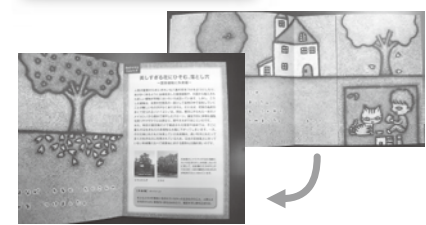
す。ページごとに「園芸種と外来種の違い」や「植物の生き残り戦略」といった絵本と連動した大人向けのコラムも掲載しました。お子様と一緒に

サステナブル・ブックレット



生物多様性をテーマにした新刊「ぐるるるる」

各ページの折り返しを開くと、関連テーマの解説を読むことができます。



もらい、生物多様性保全の意識を高めていただくことにもつながっています。また、これまで蓄積してきた生物多様性の知恵と私たちの暮らしのつながりを表現するため、生物多様性をテーマにした絵本も作りました。お腹を空かせたノネズミや鳥、蝶などが木の実を運び、花の蜜を集めることで、木の芽が顔を出し、次の命が育まれるといった内容が、子ども向けにやさしい言葉で描かれています。また、その本編を折り返すと、ページごとに「園芸種と外来種の違い」や「植物の生き残り戦略」といった絵本と連動した大人向けのコラムも掲載しました。お子様と一緒に

に絵本を読みながら、親御さんが説明してあげ、場合によっては親にとっても新しい気づきなどが得られれば、ご家族みんなで「命のつながりと自分たちの暮らし」について考える大切な機会となるでしょう。このように、生物多様性というのは何も特別なものではなく、私たちの日常の暮らしに根付いたものなんです。だから、暮らしを提案する積水ハウスにとつて、生物多様性に貢献できることはたくさんあるんですよ。

今号のエコパーソン

まさあき
佐々木 正顕 さん

積水ハウス株式会社 環境推進部 部長



身近に溢れる生態系の大切さを伝えたい。

「ストップ温暖化『一村一品』大作戦 全国大会2010」(環境省主催)の大阪代表で全国大会銅賞に選ばれた、積水ハウス株式会社。
同社が本社を置く新梅田シティの公開空地につくられた『新・里山』の取組みは、地域独自の取組みへと発展させることができるという点において、優れた温暖化防止活動として高い評価を受けました。

大阪の都心部にある『新・里山』では、水田や野菜畑、雑木林などを配し、日本の原風景である里山を再現している。



今回は、環境問題に向き合う企業としてさらなる注目が集まる同社環境推進部の佐々木正顕さんに、暮らしの中の生物多様性をどのように考えるか、伺いました。
2010年は日本でもCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)が開催されましたが、メディアの取り上げ方は様々でしたね。

そうですね。特に、ポルネオ島やマダガスカル島といった、私たちの住まいから遠く離れた地域の希少生物の保護を訴えたり、バイオパイラシー(生物資源の海賊行為)という専門

用語を使って、南北問題の軸になっている地球規模の社会問題を提起するといったメディアが多かったですね。
確かに、どちらも生物多様性保全に直結する大きな問題ではありますが、積水ハウスが伝えたいことはもっと身近にあります。つまり、私たちの日々の暮らしが、家の庭や街路、近くの公園、学校の校庭などに生息する多様な生き物の営みと相互に影響を与え合っているということなんです。このことを私たち一人ひとりが認識し、身近に溢れる多様な生き物たちから享受する恩恵に気づくことが大事なんです。

——そのような認識を一般生活者に持つってもらうために、住宅メーカーとしてどのような取り組みを行っているのですか？
私たちが環境配慮の取組みを本格化させたのは1999年。環境に目を向ける企業が増える中で、本業である住まいづくりやまちづくりを通して、いち早く環境配慮活動を推進してきました。
今回のテーマである生物多様性保全に関する代表的な取り組みの一つとして紹介したいのが、2001年に提案を開始した「5本の樹」計画です。
これは、「3本は鳥のために、2本は蝶のために」をスローガンに、お客様の庭に、地域に合わせた日本の在来樹種を植えていただくという取組みです。在来樹種は気候の変化や病害にも強

「大阪環境パートナーシップネットワーク かけはし」平成22年度顔見せ交流회가 平成22年12月4日(土)に吹田市万博記念公園及び生活誕生館DILIPAで開催されました。

「かけはし」とは、大阪府内の環境NPO・市町村等が参加して大阪の環境にかかわる活動情報を交換するネットワークです。平成17年12月に発足し、現在、大阪府地球温暖化防止活動推進センターを含む93団体が登録しています。

交流会・午前の部は日本万国博覧会記念機構の千原主事の案内で、多様な森の再生実験地やオオタカの巣を中心に万博記念公園・自然文化園を見学した後、午後の部では環境保全・配慮活動が3団体から報告されたので紹介します。

1 都市のど真ん中でもできる自然再生

積水ハウス株式会社 総合住宅研究所 課長 畑 明宏 氏



「新・里山」とは、「梅田スカイビル」の北側の公開空地に、日本の原風景である「里山」を手本とした植栽を行った施設で、スカイビルで働くオフィスワーカーをはじめとした人々のコミュニケーションの場や近隣小学校の体験学習の場ともなっています。

また、「新・里山」では「何も持ち込まない、何も持ち出さない」という基本精神のもとで活動しており、植樹をするだけでなく、落葉は腐葉土として田畑にもどしています。「新・里山」を訪れる野鳥や昆虫は近隣の都市公園よりも多種であり、それぞれが相互に関わりあって生きています。「モノが生まれてくるところだけではなく、生と死を一か所で見られる『自然を考えるフィールド』になれば」とのことでした。

2 大阪ガスCSRの取組み

大阪ガス株式会社 CSR室 室長 田畑 真理 氏



環境の取組みとしては、
①グループの事業活動における環境負担の軽減
②グループの製品・サービスによる環境負荷軽減への貢献
③地域及び国内外における環境改善への貢献の3つの環境行動基準を設けています。

基準③として実施されている生物多様性の取組みとして、姫路製造所では西播磨産の樹種での植栽を進め、生物多様性の高い緑地が作られています。さらに、そこに2002年より希少種等を導入したところ、2009年には80%の定着が確認され、工場緑地が希少種のレフージュア(避難場所)として遺伝資源の保護に貢献していることが確認されました。

3 光熱費年間9万円の楽しいエコライフ+環境腹話術

大阪府地球温暖化防止活動推進員
エコロジロー(笑呼路次郎) 氏



環境の話は、それに興味がない人にとってはおもしろくなく、ともすると「エコ疲れ」を引き起こしかねないとの考えから、エコロジローさんが環境のために実践していることを分かりやすく、楽しく伝えるために、話の中に笑いを取り入れているそうです。

また、3つの事例報告の後、参加者の活動PR・交流タイムもあり、同じように環境を良くするために活動しているながらも、フィールドを異にする団体の交流が深まりました。

永和信用金庫から寄附金をいただきました

永和信用金庫(小林 泰 理事長 大阪市浪速区)の個人向け定期積金「えいわエコ定期積金」から大阪府地球温暖化防止活動推進センターへ寄付金をいただき、感謝状を贈呈しました。この寄付金は地球温暖化防止活動に活用されます。ありがとうございました。

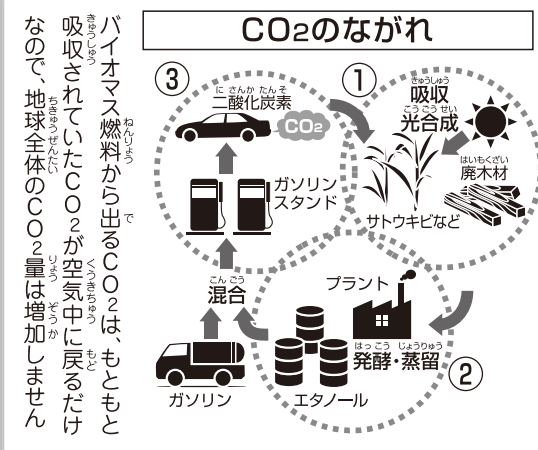
バイオマス燃料とは



博士、ぼくのお父さんは自動車で会社に通ってるんだけど、自動車は環境に良くないっていうよね。
たしかに、環境省が調べたわが国のCO₂排出量を割合で見ると、自動車をはじめとする乗り物が出すCO₂の割合は23.5%で、工場などから出る量に次いで2番目に多いんだ。自動車の量が増えすぎたのが、原因のひとつだね。
そうなんだ…でも自動車がなくなるとみんな困っちゃう。
そうだね。そこで、CO₂の排出量を少しでも減らすために、自

動車に使う燃料の見直しをしたよ。そのひとつがバイオマス燃料だ。
バイオマス燃料？
「バイオマス」というのは元々は生物由来の資源のことをいう。それを利用したのがバイオマス燃料なんだ。現在、世界で多く使われているバイオマス燃料の材料は小麦、トウモロコシなどの植物だ。自動車には、そのバイオマス燃料を混ぜたガソリンが使用できるよう研究が進められ、また実用化もされている。
なんで、それが環境にいいの？
バイオマスも燃やすとCO₂が発生するけど、それは植物が成長する過程で空気中から吸収したくわえたもの。発生したCO₂は、吸収した分が空気中に戻っていくだけと考えていいんだ。
じゃあ、車の燃料を全部それにしてみえはいんじゃない？
そうだね、そうなるといいと思う。

つけど、この燃料が広まるにはまだ問題がいっぱいなんだ。
どんな問題？
食用として育てていたトウモロコシなどの穀物を燃料にも使うとなると、その分、食料品店に出货量が減ってしまう。食べた人が食へられなくなってしまうことがおきるよ。値段も高くなって、買い物に困ってしまう。
そうなんだ…食べる分と燃料にする分のわけが大事なんだね。
いま、わが国では小麦やトウモ



ロシなどの食料を使わないで、廃木材や雑草を原料にできないか研究が進められている。また、砂糖をつつたあとに捨てられていたサトウキビなどの搾りかすや、生「ミ」などの廃棄物からでも作ることができないか調べているよ。実際、大阪では建築用廃木材を使ったバイオマス燃料を製造しているんだ。
へー！
これから研究が進み、今まで捨てられていたものがエネルギーとして再利用できるようになる。近い将来、自動車だけでなく電気やガスも全部バイオマス燃料から、というのが普通になっていくかもしれないね。

さがしてみよう
しらべてみよう
バイオマス燃料といわれるものは他にもたくさん。何があるかな？調べてみよう！

わが国では、2010年度までに運輸部門で50万klバイオマス燃料を利用することを計画しています(需要全体の1%弱)。